

令和2年

3月5日

No.41

Spring



所沢の“今”が2分でわかる！

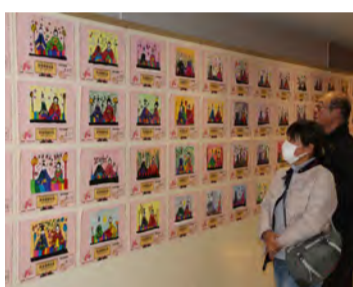
ところざわ通信



Tokorozawa News

01 あちらこちらにひな人形が！^{ところざわ}野老澤雛物語

2月8日(土)～3月8日(日) 中心市街地

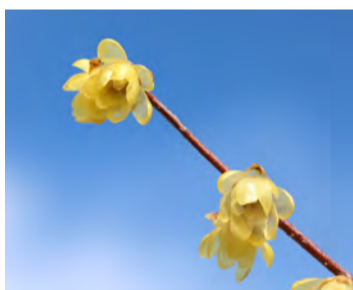


県 内有数のひな人形の産地として知られている所沢市。2月8日(土)から3月8日(日)まで園児が描いた約1,000点のひな祭りの絵や、江戸時代から現代までのひな人形が展示され、中心市街地一帯がひな祭りムードに染まります。2月25日(火)は、^{ところざわまちづくりしょうてん}野老澤町造商店で、手のひらサイズのうさぎのおひな様を作る講座を開催。色鮮やかな着物に身を包んだかわいらしいおひな様が完成しました。

撮影：市民カメラマン・浅見司郎

02 所沢航空記念公園のロウバイや河津桜が見頃を迎えました

2月27日(木) 所沢航空記念公園



寒さも少し和らぐ中、所沢航空記念公園では、ロウバイや河津桜が見頃を迎えました。淡い黄色の花をつけた木々が訪れた人たちを魅了し、ところどころでカメラを構える人やロウバイを背景に写真を撮る人の姿が見られました。また、園内の日本庭園茶室・彩翔亭では福寿草の花が、公園中央に展示されているC46A輸送機のそばでは河津桜が咲き、春の訪れを感じられました。

03 地域デビューを応援！市民活動見本市

2月27日(木) 市役所1階市民ホール



市内で活動する市民活動団体が日頃の活動を紹介する「市民活動見本市」を開催しました。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、活動メンバーによる説明や地域デビューに関する相談受付を急遽中止し、パネル展示のみの開催となりました。

残念ながら、例年より規模は小さくなってしまいましたが、華やかなゲートやそれぞれの団体お手製のパネル、動画による活動紹介もあり、来場した方はじっくりと見入っていました。

04 昔の暮らし体験デー

2月23日(祝) 生涯学習推進センター



昔の所沢の暮らしと水の関わりを学べる「昔さがし展」で、「昔の暮らし体験デー」が開催されました。昔懐かしい水を運ぶための天秤や井戸、洗濯板を体験した子どもたち。初めて見る道具に、「どうやって使うの?」と不思議そう。スタッフに支えられながら重たい天秤を担いだり、井戸のつるべを引いたり。「昔の人ってこんなに大変だったんだ!」と、今の便利な暮らしを改めて実感していました。
撮影：市民カメラマン・伊藤磨紀子

05 祝開通!「清流かわせみ橋」で渡り初め式典を開催

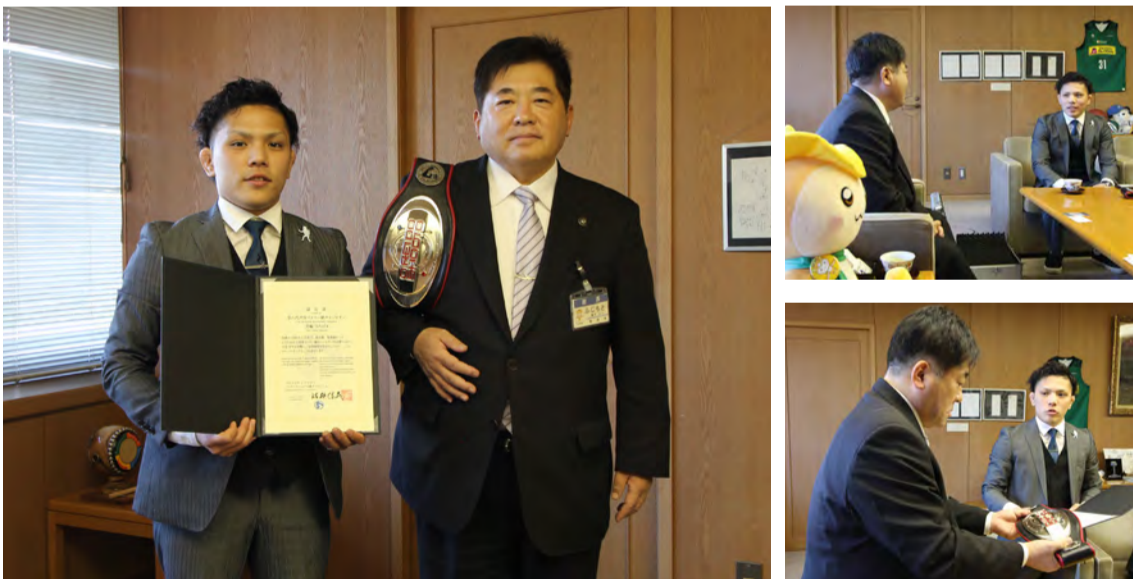
2月18日(火) 清流かわせみ橋(下安松)



柳瀬川と空堀川、二つの川に囲まれた下安松地域の清流苑地区に、新柳瀬橋に次ぐ第二の橋が完成しました。「清流かわせみ橋」という名称は、豊かで美しい自然環境に恵まれたこの地域で、時おりカワセミも見られることが由来です。この橋の開通により、地域のみなさんにとって生活の利便性が向上するだけでなく、災害時の避難路を確保することができました。

06 所沢に世界チャンピオンが誕生! 箕輪ひろばさんが市長を表敬訪問

2月18日(火) 市役所3階市長応接室



総合格闘技の団体「^{しゅうと}修斗」のストロー級世界王者になった箕輪ひろばさんが、藤本市長を表敬訪問しました。箕輪さんは所沢生まれで和田小、安松中の出身。中学のときは吹奏楽部に所属する一面も。父の勧めで小学6年生で格闘技を始め、高校2年生でプロデビュー。令和2年1月の13戦目にして、見事念願の世界王者になりました! 21歳の若き王者は、さらに高いレベルを目指して海外にも進出したい、と力強く語りました。

最新情報はこちら

市ホームページ内「ところざわ通信」をご覧ください。



所沢市広報課フェイスブックもチェック!



令和2年(2020年)3月5日発行号【No.41】

発行 所沢市(毎月5日・20日発行)
〒359-8501 所沢市並木1-1-1

編集 広報課 ☎04-2998-9024

FAX 04-2994-0706

市HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

広報マスコット
ひばりちゃん

